

尼崎製鋼所・尼崎製鉄・神戸製鋼所尼崎工場関係資料概要

1:文書群番号	103002
2:文書群名	尼崎製鋼所・尼崎製鉄・神戸製鋼所尼崎工場関係資料
3:出所	佐藤益弘氏
4:家業・役職等	元尼崎製鉄所・尼崎製鋼・神戸製鋼所技術者
5:地名	武庫郡大庄村／尼崎市
6:行政区分	大庄村／尼崎市
7:歴史	尼崎製鋼所は昭和7年（1932）大庄村地先に設立された。18年、銑鉄部門の尼崎製鉄所と合併して尼崎製鉄（株）となり、21年製鉄・製鋼に分離、33年再合併。尼崎製鉄（株）は昭和30年代、当時としては画期的な高強度異形鉄筋（デーコン）を開発、佐藤益弘氏は当時同社の技術者として開発に関わった。40年に尼崎製鉄（株）は神戸製鋼所に合併され、神戸製鋼所尼崎製鉄所に改称。62年加古川工場への生産集約のため閉鎖となる。
8:伝来	平成15年（2003）4月、佐藤益弘氏より受領、5月に寄贈手続をおこなった。17年1月に整理・目録作成を完了。
9:史料入手先	佐藤益弘氏
10:点数	39点（目録件数33件）
11:年代	昭和30年（1955）～平成15年（2003）
12:構造と内容	本文書群は高強度異形鉄筋（製品名デーコン）の開発・利用に関する資料が大部分であり、ほかにデーコン実物サンプルと佐藤氏関係資料（入社試験合格通知・辞令書など）、資料の目録がある。
13:関連史料	尼崎製鉄・神戸製鋼所尼崎工場関係資料、尼崎製鋼所争議関係史料、尼崎製鋼所営業報告書、株式会社尼崎製鋼所工員募集案内
14:閲覧条件	原本
15:作成者	松迫寿代